

## 4. 市民意識の把握

### <アンケート実施概要>

寝屋川市緑の基本計画の改定にあたり、市内住民及び事業者における、みどりの現状や活動状況などに関する意向把握を目的とする。

#### ■市民アンケート 実施概要

- (1) 対象地 : 市域全域を対象とする。
- (2) 調査対象者: 平成29年8月1日現在における、以下の方々を対象とする。
  - ① 市民（満20歳以上から抽出） 【3,000票】
  - ② 事業所（従業員30人以上の全ての事業所）【400票程度】
- (3) 調査方法 : 郵送配布・回収による調査法
- (4) 調査時期 : 投函日:平成29年9月13日（水）、回答期限:平成29年9月27日（水）
- (5) 回収結果

表 市民アンケート 回収結果

配布数	有効回収数	無効数	回答なし（未回収）
3,000	1270 (42.3%)	3 (0.1%)	1727 (57.6%)

表 事業者アンケート 回収結果

配布数	有効回収数	無効数	回答なし（未回収）
400	62 (15.5%)	0 (0.0%)	338 (84.5%)

※回収結果については、10月末時点のもの。

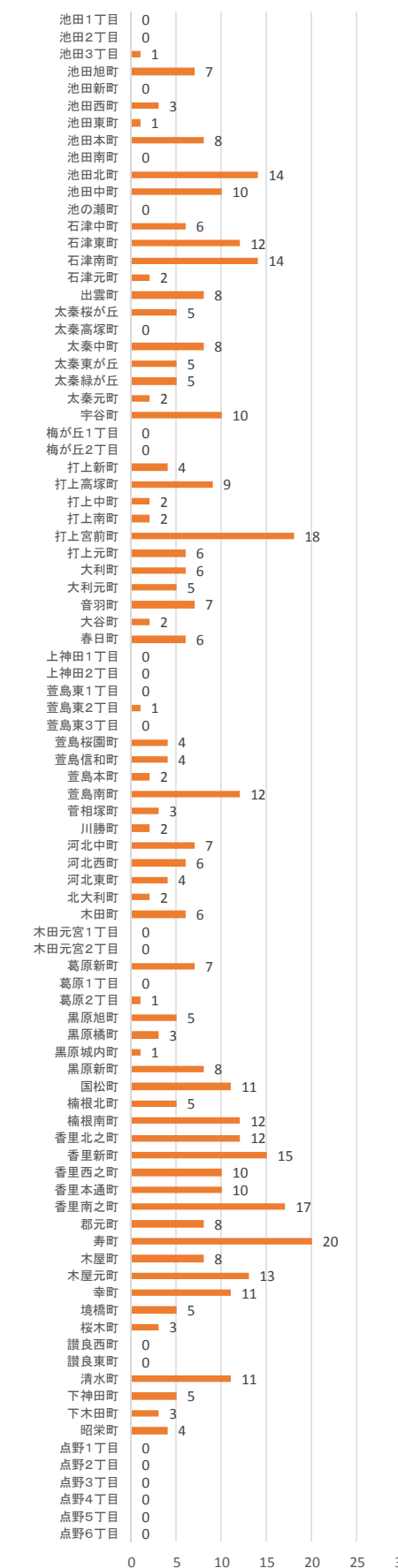
※「無効」は、回収したが落丁などにより正常な分析が不可能なもの。

※グラフ上の構成比は、端数処理のため合計した値は必ずしも100%とにならない。

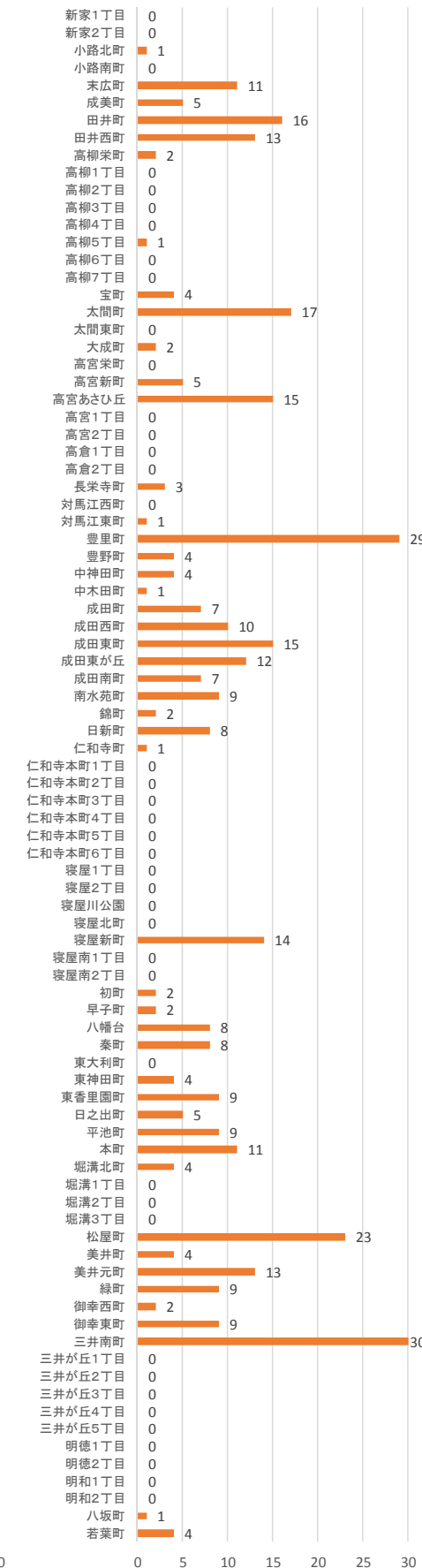
※集計結果については精査前の状況であり、集計結果には若干修正を行う可能性がある。

## 2-1. 市民アンケート 回収結果

問1 あなたのお住まいはどちらですか？

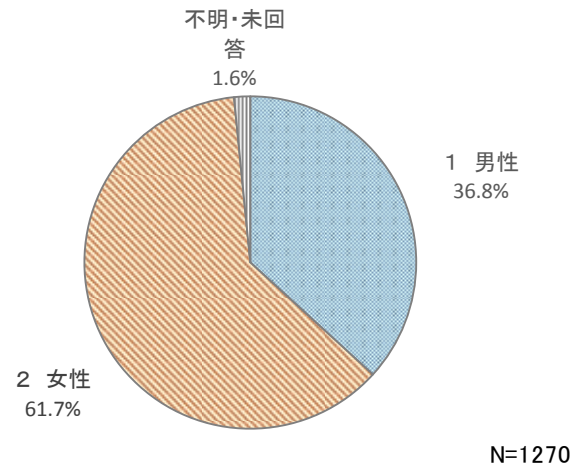


問1 あなたのお住まいはどちらですか？



N=1270

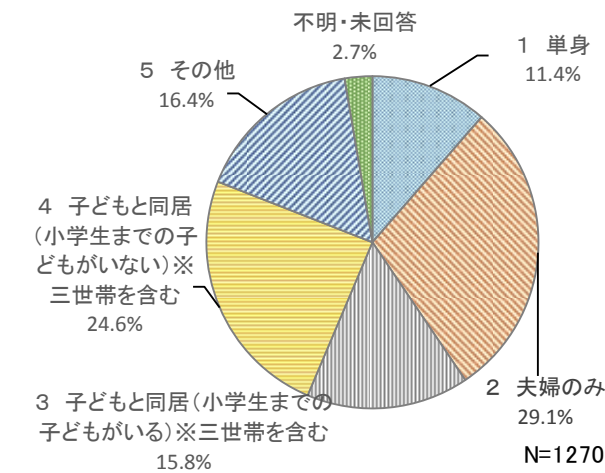
問2 あなたの性別は？



有効回答数 N=1270		
選択肢	回答数	回答率 (%)
1 男性	467	36.8
2 女性	783	61.7
不明・未回答	20	1.6
合計	1270	100.0

・男性 36.8%、女性 61.7%であり、女性の回答数の方が多い。

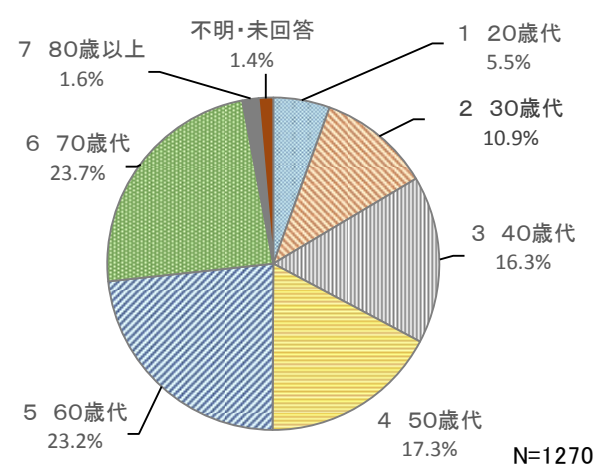
問5 同居されているご家族は？



回答者数 N=1270		
選択肢	回答数	回答率 (%)
1 単身	145	11.4
2 夫婦のみ	370	29.1
3 子どもと同居(小学生までの子どもがいる)※三世帯を含む	201	15.8
4 子どもと同居(小学生までの子どもがいない)※三世帯を含む	312	24.6
5 その他	208	16.4
不明・未回答	34	2.7
合計	1270	100.0

・夫婦のみが 29.1% (370) で最も多く、子どもと同居をすべて合わせると 40.4% (513) となっている。

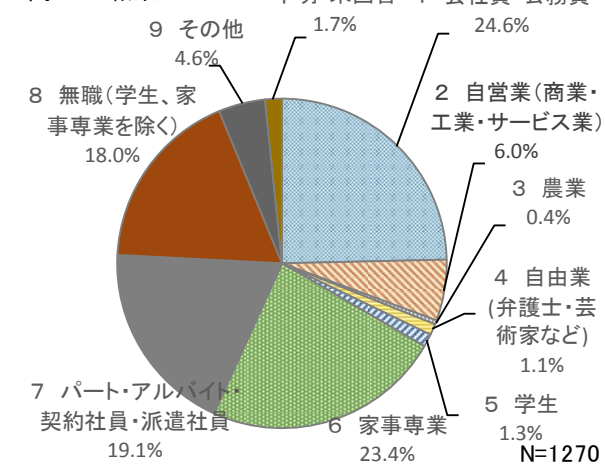
問3 あなたの年齢は？



回答者数 N=1270		
選択肢	回答数	回答率 (%)
1 20歳代	70	5.5
2 30歳代	139	10.9
3 40歳代	207	16.3
4 50歳代	220	17.3
5 60歳代	295	23.2
6 70歳代	301	23.7
7 80歳以上	20	1.6
不明・未回答	18	1.4
合計	1270	100.0

・60歳代が 23.2% (295) で最も多く、20歳代から50歳代と60歳代以上がそれぞれ半数となっている。

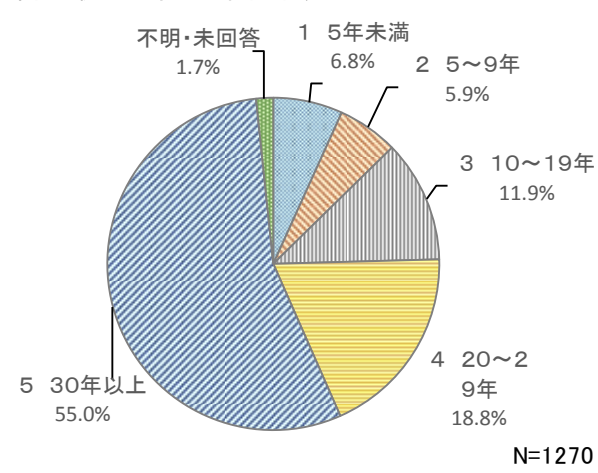
問6 ご職業は？



回答者数 N=1270		
選択肢	回答数	回答率 (%)
1 会社員・公務員	313	24.6
2 自営業(商業・工業・サービス業)	76	6.0
3 農業	5	0.4
4 自由業(弁護士・芸術家など)	14	1.1
5 学生	16	1.3
6 家事専業	297	23.4
7 パート・アルバイト・契約社員・派遣社員	242	19.1
8 無職(学生、家事専業を除く)	228	18.0
9 その他	58	4.6
不明・未回答	21	1.7
合計	1270	100.0

・会社員・公務員が 24.6% (313) で最も多く、次いで家事専業が 23.4% (297) であった。

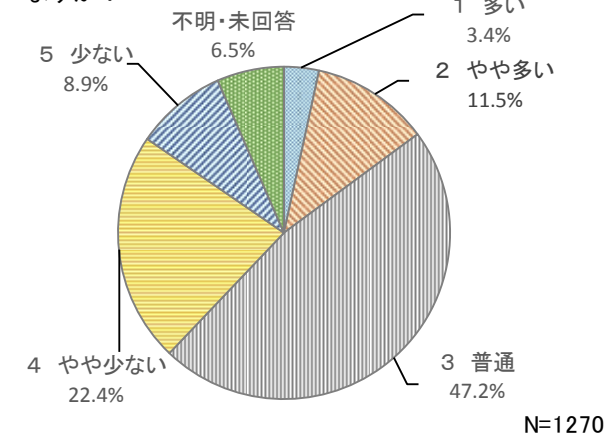
問4 寝屋川市での居住年数は？



回答者数 N=1270		
選択肢	回答数	回答率 (%)
1 5年未満	86	6.8
2 5~9年	75	5.9
3 10~19年	151	11.9
4 20~29年	239	18.8
5 30年以上	698	55.0
不明・未回答	21	1.7
合計	1270	100.0

・30年以上が 55.0% (698) で最も多く、次いで20年~29年が 18.8% (239) となっており、居住年数が長い市民からの回答割合が高い。

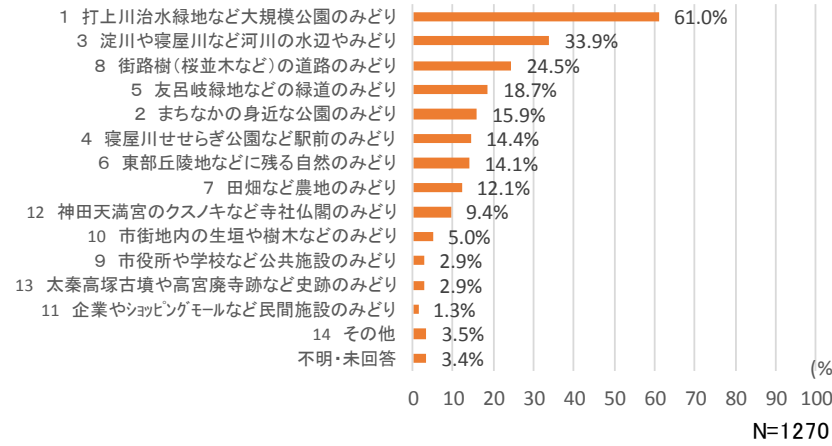
問7 寝屋川市全体のみどりの量について、どう思いますか？



回答者数 N=1270		
選択肢	回答数	回答率 (%)
1 多い	43	3.4
2 やや多い	146	11.5
3 普通	600	47.2
4 やや少ない	285	22.4
5 少ない	113	8.9
不明・未回答	83	6.5
合計	1270	100.0

・「普通」が 47.2% (600) で最も多く、「多い」、「やや多い」と回答した市民は 14.9% (189) であった一方、「やや少ない」、「少ない」と回答した市民は 31.3% (398) で3割を超えている。

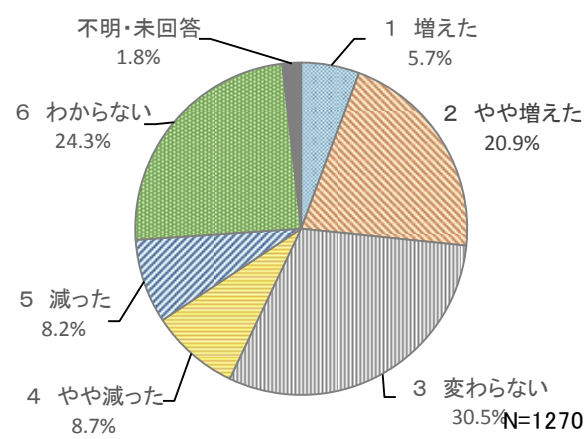
問8 寝屋川市内で、印象的（お気に入り）なみどりは何ですか？（3つまで選択可）



回答者数 N=1270		
選択肢	回答数	回答率 (%)
1 打上川治水緑地など大規模公園のみどり	775	61.0
2 まちなかの身近な公園のみどり	202	15.9
3 淀川や寝屋川など河川の水辺のみどり	431	33.9
4 寝屋川せせらぎ公園など駅前のみどり	183	14.4
5 友呂岐緑地などの緑道のみどり	238	18.7
6 東部丘陵地などに残る自然のみどり	179	14.1
7 田畑など農地のみどり	154	12.1
8 街路樹（桜並木など）の道路のみどり	311	24.5
9 市役所や学校など公共施設のみどり	37	2.9
10 市街地内の生垣や樹木などのみどり	64	5.0
11 企業やショッピングモールなど民間施設のみどり	17	1.3
12 神田天満宮のクスノキなど寺社仏閣のみどり	120	9.4
13 太秦高塚古墳や高宮廃寺跡など史跡のみどり	37	2.9
14 その他	44	3.5
不明・未回答	43	3.4
合計	2835	-

・「打上川治水緑地など大規模公園のみどり」が61.0%（775）で最も多く、次いで「淀川や寝屋川など河川の水辺のみどり」が33.9%（431）、「街路樹（桜並木など）の道路のみどり」が24.5%（313）であった。

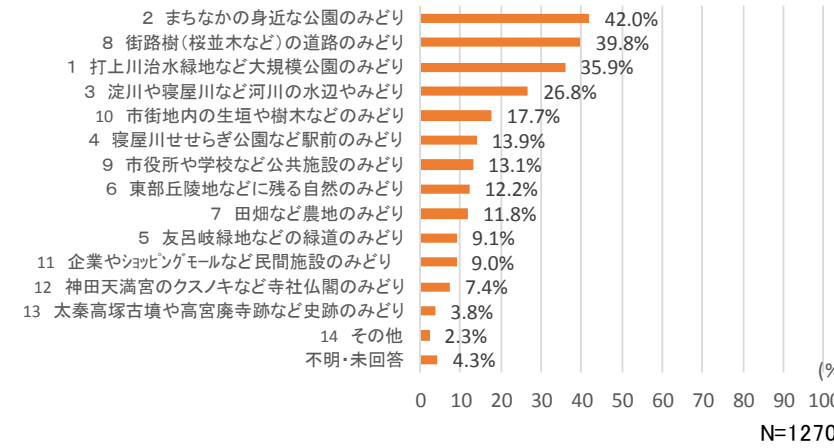
問9 最近15年の間（2000年頃から現在まで）に、寝屋川市のみどりは増えたと思いますか？



回答者数 N=1270		
選択肢	回答数	回答率 (%)
1 増えた	72	5.7
2 やや増えた	266	20.9
3 変わらない	387	30.5
4 やや減った	110	8.7
5 減った	104	8.2
6 わからない	308	24.3
不明・未回答	23	1.8
合計	1270	100.0

・「増えた」、「やや増えた」と回答した市民は26.6%（338）、「やや減った」、「減った」と回答した市民は16.9%（214）であった。  
 ・「変わらない」が30.5%（387）で最も多く、「わからない」と回答した市民も24.3%（308）であり回答者の1/4を占めている。

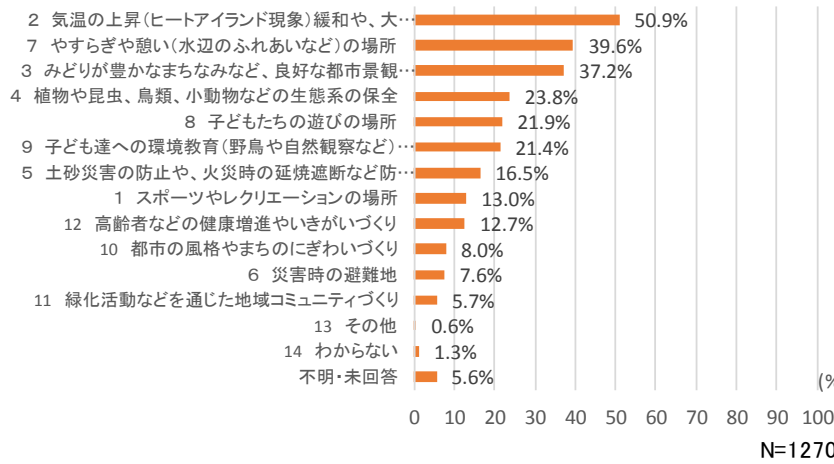
問10 寝屋川市のみどりのうち、今後、増やす・守るべきと思うみどりは何ですか？



回答者数 N=1270		
選択肢	回答数	回答率 (%)
2 まちなかの身近な公園のみどり	533	42.0
8 街路樹（桜並木など）の道路のみどり	505	39.8
1 打上川治水緑地など大規模公園のみどり	456	35.9
3 淀川や寝屋川など河川の水辺のみどり	340	26.8
10 市街地内の生垣や樹木などのみどり	225	17.7
4 寝屋川せせらぎ公園など駅前のみどり	177	13.9
9 市役所や学校など公共施設のみどり	166	13.1
6 東部丘陵地などに残る自然のみどり	155	12.2
7 田畑など農地のみどり	150	11.8
5 友呂岐緑地などの緑道のみどり	116	9.1
11 企業やショッピングモールなど民間施設のみどり	114	9.0
12 神田天満宮のクスノキなど寺社仏閣のみどり	94	7.4
13 太秦高塚古墳や高宮廃寺跡など史跡のみどり	48	3.8
14 その他	29	2.3
不明・未回答	55	4.3
合計	3163	-

・「まちなかの身近なみどり」が42.0%（533）で最も多く、次いで「街路樹（桜並木など）の道路のみどり」が39.8%（505）が多い。

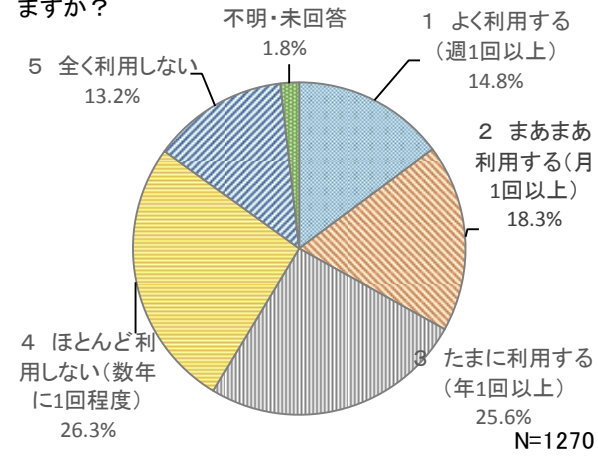
問11 あなたはみどりの持つ役割について、どのような期待をお持ちですか？（3つまで選択可）



回答者数 N=1270		
選択肢	回答数	回答率 (%)
2 気温の上昇（ヒートアイランド現象）緩和や、大気浄化など生活環境の改善	647	50.9
7 やすらぎや憩い（水辺のふれあいなど）の場所	503	39.6
3 みどりが豊かなまちなみなど、良好な都市景観の形成	473	37.2
4 植物や昆虫、鳥類、小動物などの生態系の保全	302	23.8
8 子どもたちの遊びの場所	278	21.9
9 子ども達への環境教育（野鳥や自然観察など）の場所	272	21.4
5 土砂災害の防止や、火災時の延焼遮断など防災機能の確保	209	16.5
1 スポーツやレクリエーションの場所	165	13.0
12 高齢者などの健康増進やいきがづくり	161	12.7
10 都市の風格やまちのにぎわいづくり	101	8.0
6 災害時の避難地	97	7.6
11 緑化活動などを通じた地域コミュニティづくり	73	5.7
13 その他	8	0.6
14 わからない	17	1.3
不明・未回答	71	5.6
合計	3377	-

・「気温の上昇（ヒートアイランド現象）緩和や大気浄化など生活環境の改善」が50.9%（647）で最も多く、次いで「やすらぎや憩い（水辺のふれあいなど）の場所」が39.6%（503）、「みどりが豊かなまちなみなど、良好な都市景観の形成」が38.2%（485）となっており、市民の生活環境の改善に関する期待が多くみられた。

問12 あなたは寝屋川市内の公園をどのくらい利用しますか？



選択肢	回答数	回答率(%)
1 よく利用する(週1回以上)	188	14.8
2 まあまあ利用する(月1回以上)	232	18.3
3 たまに利用する(年1回以上)	325	25.6
4 ほとんど利用しない(数年に1回程度)	334	26.3
5 全く利用しない	168	13.2
不明・未回答	23	1.8
合計	1270	100.0

・月1回以上利用する（「よく利用する」、「まあまあ利用する」と回答した市民は33.1%（420）であった。  
 ・「ほとんど利用しない」、「全く利用しない」と回答した市民は39.5%（502）で4割近くを占めている。

問13 あなたがよく利用する公園の名前を教えてください。



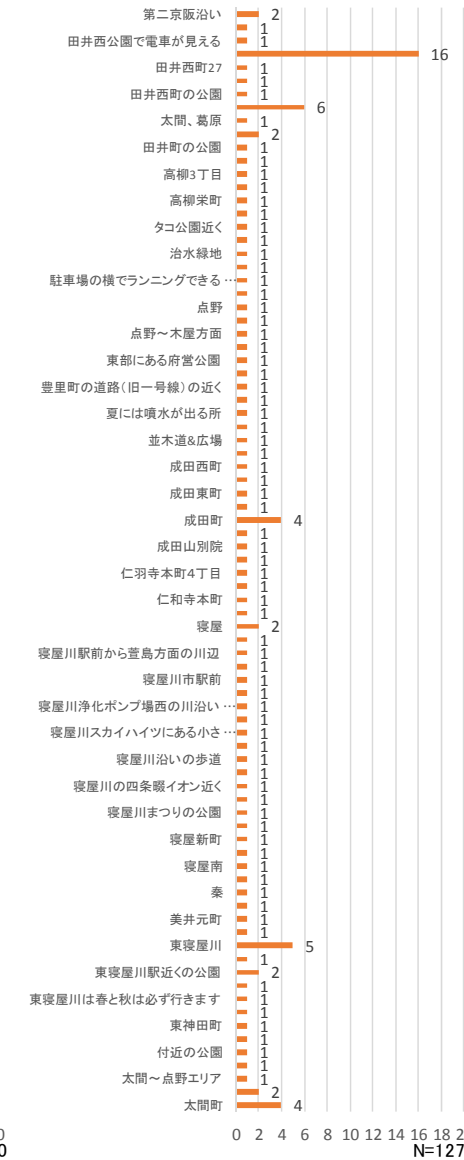
問13 あなたがよく利用する公園の名前を教えてください。



問13 あなたがよく利用する場所を教えてください。

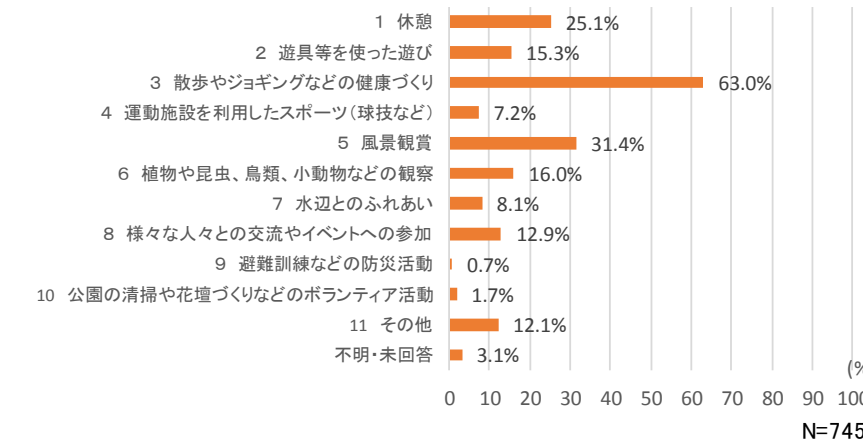


問13 あなたがよく利用する場所を教えてください。



・打上川治水緑地や寝屋川公園、淀川河川公園などの大規模公園・緑地を利用している市民が多い。

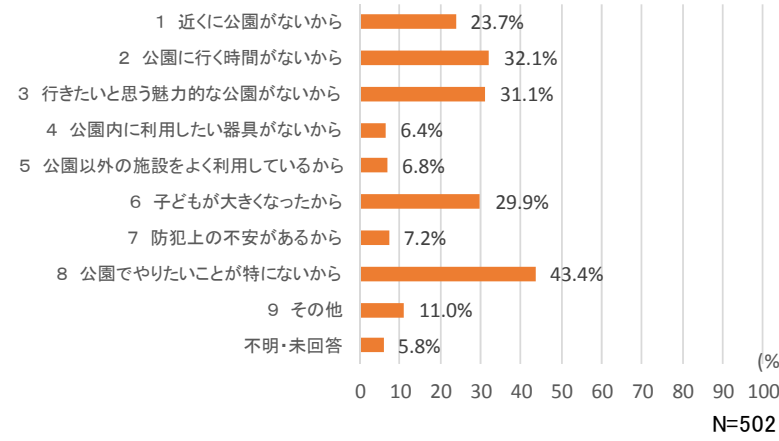
問14 あなたは普段、公園をどのように利用していますか？（3つまで選択可）



選択肢	回答数	回答率(%)
1 休憩	187	25.1
2 遊具等を使った遊び	114	15.3
3 散歩やジョギングなどの健康づくり	469	63.0
4 運動施設を利用したスポーツ(球技など)	54	7.2
5 風景観賞	234	31.4
6 植物や昆虫、鳥類、小動物などの観察	119	16.0
7 水辺とのふれあい	60	8.1
8 様々な人々との交流やイベントへの参加	96	12.9
9 避難訓練などの防災活動	5	0.7
10 公園の清掃や花壇づくりなどのボランティア活動	13	1.7
11 その他	90	12.1
不明・未回答	23	3.1
合計	1464	-

・「散歩やジョギングなどの健康づくり」が63.0%（469）で最も多く、次いで「風景観賞」や「休憩」と回答した市民が多い。

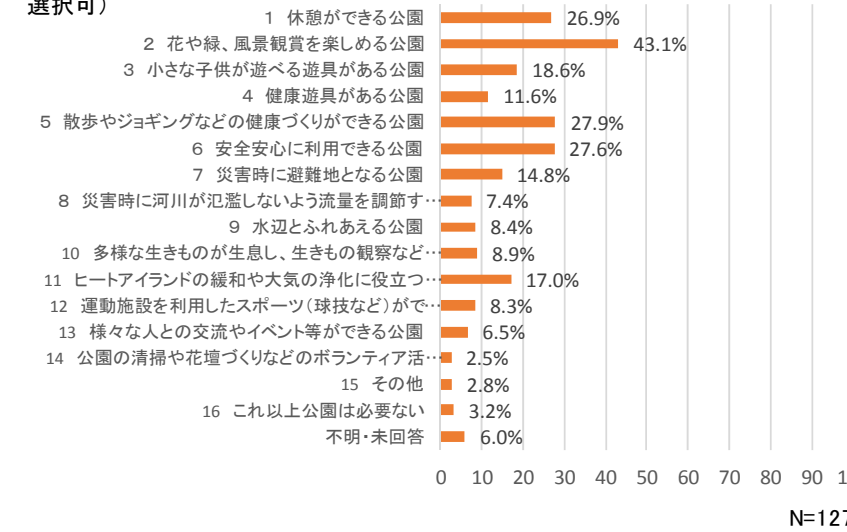
問15 寝屋川市の公園をあまり利用しないのはなぜですか？（3つまで選択可）



回答者数 N=502		
選択肢	回答数	回答率 (%)
1 近くに公園がないから	119	23.7
2 公園に行く時間がないから	161	32.1
3 行きたいと思う魅力的な公園がないから	156	31.1
4 公園内に利用したい器具がないから	32	6.4
5 公園以外の施設をよく利用しているから	34	6.8
6 子どもが大きくなったから	150	29.9
7 防犯上の不安があるから	36	7.2
8 公園でやりたいことが特にないから	218	43.4
9 その他	55	11.0
不明・未回答	29	5.8
合計	990	-

・「公園でやりたいことが特にないから」が43.4%（218）で最も多く、「行きたいと思う魅力的な公園がないから」も31.1%（156）と多く、公園自体に魅力がないと感じている市民が多いことが分かる。  
 ・「子どもが大きくなったから」も29.9%（150）と多く、子どもの遊び場として公園が認識されている状況がうかがえる。

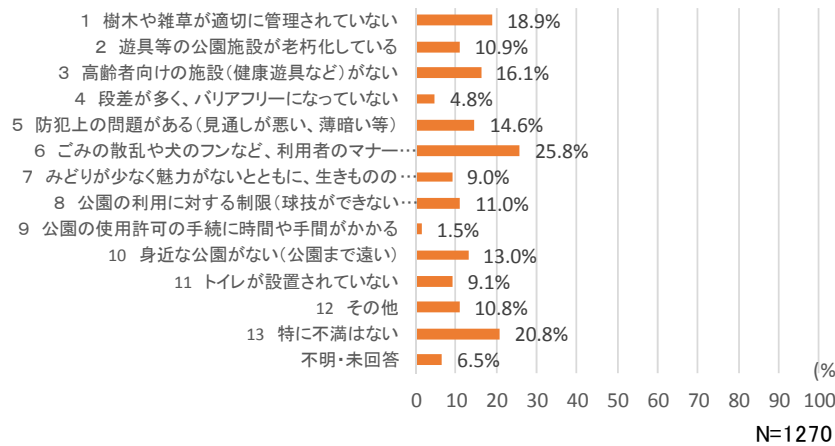
問17 今後、お住まいの地域にどんな公園があれば良いと思いますか？（3つまで選択可）



回答者数 N=1270		
選択肢	回答数	回答率 (%)
1 休憩ができる公園	342	26.9
2 花や緑、風景観賞を楽しめる公園	548	43.1
3 小さな子供が遊べる遊具がある公園	236	18.6
4 健康遊具がある公園	147	11.6
5 散歩やジョギングなどの健康づくりができる公園	354	27.9
6 安全安心に利用できる公園	350	27.6
7 災害時に避難地となる公園	188	14.8
8 災害時に河川が氾濫しないよう流量を調節する機能をもつ公園	94	7.4
9 水辺とふれあえる公園	107	8.4
10 多様な生きものが生息し、生きもの観察など環境学習ができる公園	113	8.9
11 ヒートアイランドの緩和や大気の浄化に役立つ公園	216	17.0
12 運動施設を利用したスポーツ（球技など）ができる公園	106	8.3
13 様々な人との交流やイベント等ができる公園	83	6.5
14 公園の清掃や花壇づくりなどのボランティア活動ができる公園	32	2.5
15 その他	35	2.8
16 これ以上公園は必要ない	41	3.2
不明・未回答	76	6.0
合計	3068	-

・「花や緑、風景観賞を楽しめる公園」が43.1%（548）で最も多く、次いで「散歩やジョギングなどの健康づくりができる公園」が27.9%（354）となっており、公園がまちなかにおける貴重な自然資源があり、レクリエーションの場となることが求められている。

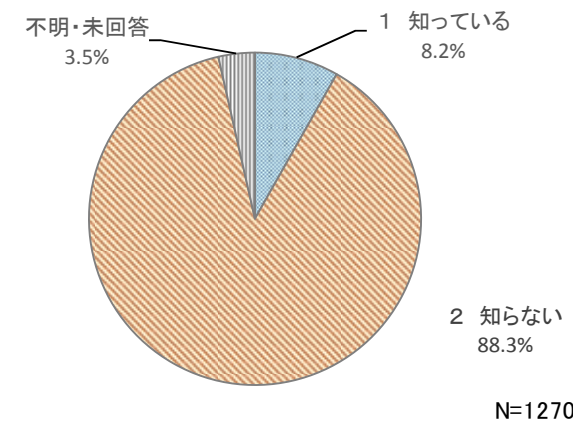
問16 お住まい周辺の公園について、不満に思うことはありますか？



回答者数 N=1270		
選択肢	回答数	回答率 (%)
1 樹木や雑草が適切に管理されていない	240	18.9
2 遊具等の公園施設が老朽化している	138	10.9
3 高齢者向けの施設（健康遊具など）がない	204	16.1
4 段差が多く、バリアフリーになっていない	61	4.8
5 防犯上の問題がある（見通しが悪い、薄暗い等）	186	14.6
6 ごみの散乱や犬のフンなど、利用者のマナーが悪い	328	25.8
7 みどりが少なく魅力がないとともに、生きもの多量・生育環境として不十分	114	9.0
8 公園の利用に対する制限（球技ができない等）が多い	140	11.0
9 公園の使用許可の手续に時間や手間がかかる	19	1.5
10 身近な公園がない（公園まで遠い）	165	13.0
11 トイレが設置されていない	116	9.1
12 その他	137	10.8
13 特に不満はない	264	20.8
不明・未回答	83	6.5
合計	2195	-

・「ごみの散乱や犬のフンなど、利用者のマナーが悪い」が25.8%（328）と最も多く、次いで「樹木や雑草が適切に管理されていない」が18.9%（240）となっている。

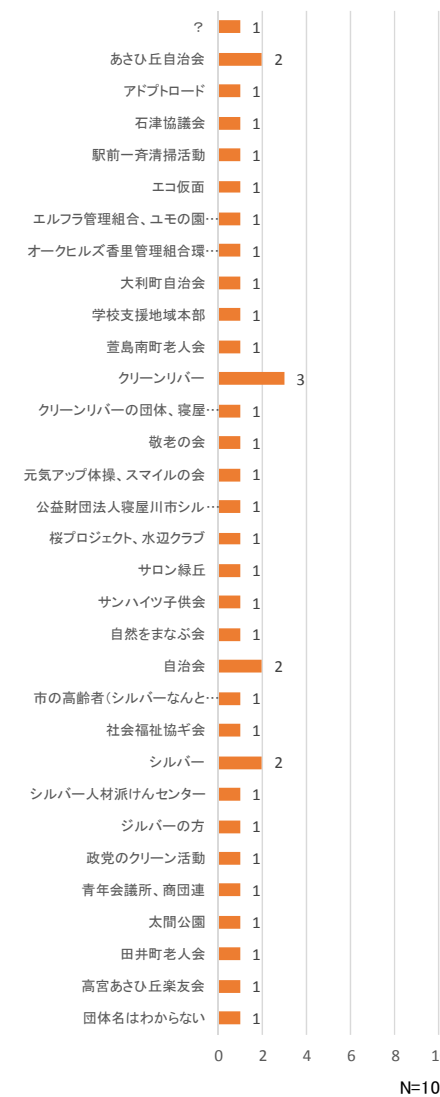
問18 寝屋川市内において、みどりに関する活動が行われている場所や団体をご存知ですか？



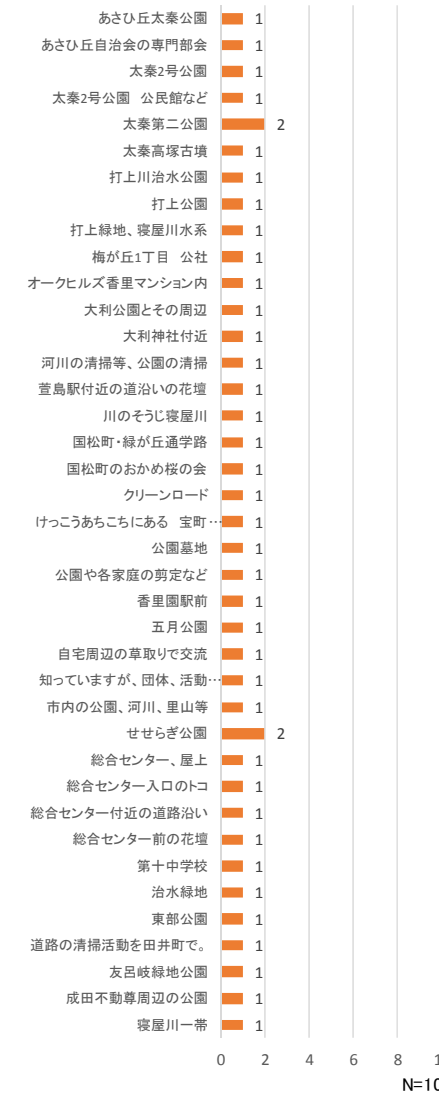
回答者数 N=1270		
選択肢	回答数	回答率 (%)
1 知っている	104	8.2
2 知らない	1121	88.3
不明・未回答	45	3.5
合計	1270	100.0

・9割近くが「知らない」と回答しており、市民協働の取り組みが市民に知られていない状況がうかがえる。

問19 あなたが知っている団体の名前や、活動場所を教えてください。(団体名)

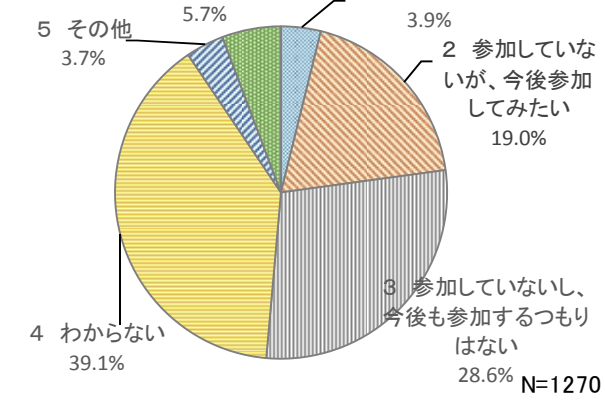


問19 あなたが知っている団体の名前や、活動場所を教えてください。(活動場所)



・団体名、活動場所をみると、ある特定の団体や場所に偏っておらず、市民それぞれの身近な場所でのみどりの活動を認識されていると推測できる。

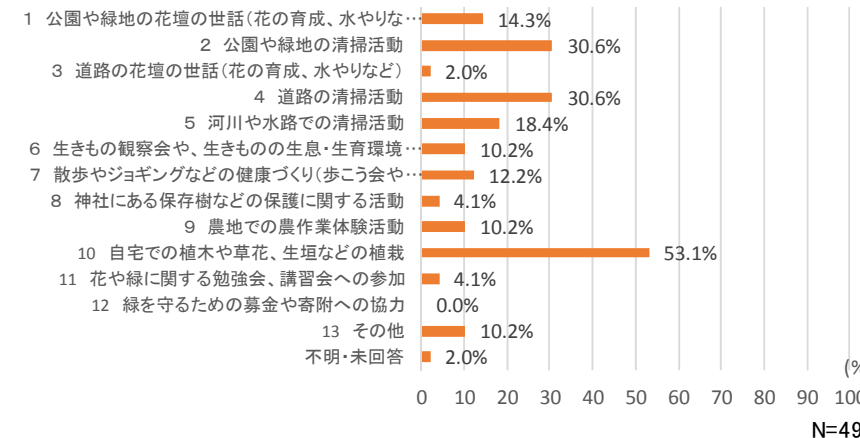
問20 寝屋川市内において、みどりに関する活動に参加されていますか？もしくは、参加してみたいと思いますか？



選択肢	回答者数 N=1270	
	回答数	回答率(%)
1 参加している	49	3.9
2 参加していないが、今後参加してみたい	241	19.0
3 参加していないし、今後も参加するつもりはない	363	28.6
4 わからない	497	39.1
5 その他	47	3.7
不明・未回答	73	5.7
合計	1270	100.0

・「参加している」は3.9% (49) で最も少ないが、「参加していないが、今後参加してみたい」は19.0% (241) であり、全体の2割程度を占めている。  
 ・「わからない」が39.1% (497) で最も多く、みどりに関する活動への関心が低いことがうかがえる。

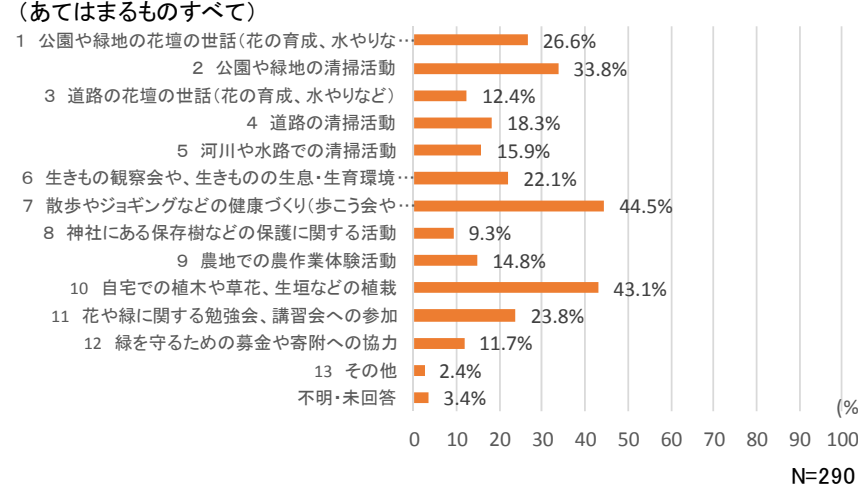
問21 あなたが参加しているのは、どのような活動ですか？(あてはまるものすべて)



選択肢	回答者数 N=49	
	回答数	回答率(%)
1 公園や緑地の花壇の世話(花の育成、水やりなど)	7	14.3
2 公園や緑地の清掃活動	15	30.6
3 道路の花壇の世話(花の育成、水やりなど)	1	2.0
4 道路の清掃活動	15	30.6
5 河川や水路での清掃活動	9	18.4
6 生きもの観察会や、生きもの生息・生育環境づくりに関する活動	5	10.2
7 散歩やジョギングなどの健康づくり(歩こう会やジョギング会など)に関する活動	6	12.2
8 神社にある保存樹などの保護に関する活動	2	4.1
9 農地での農作業体験活動	5	10.2
10 自宅での植木や草花、生垣などの植栽	26	53.1
11 花や緑に関する勉強会、講習会への参加	2	4.1
12 緑を守るための募金や寄附への協力	0	0.0
13 その他	5	10.2
不明・未回答	1	2.0
合計	99	-

・「自宅での植木や草花、生垣などの植栽」が53.1% (26) で最も多く、次いで「公園や緑地の清掃活動」、「道路の清掃活動」が30.6% (15) であり、公共空間では清掃活動が占める割合が高い。

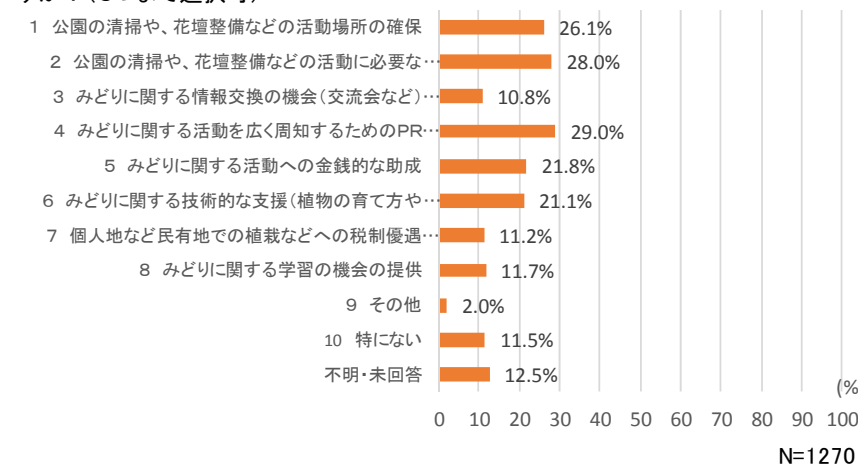
問22 あなたが今後参加してみたい、これならできそうだと思う活動は何ですか？  
（あてはまるものすべて）



回答者数 N=290		
選択肢	回答数	回答率 (%)
1 公園や緑地の花壇の世話(花の育成、水やりなど)	77	26.6
2 公園や緑地の清掃活動	98	33.8
3 道路の花壇の世話(花の育成、水やりなど)	36	12.4
4 道路の清掃活動	53	18.3
5 河川や水路での清掃活動	46	15.9
6 生きもの観察会や、生きもの生息・生育環境に関する活動	64	22.1
7 散歩やジョギングなどの健康づくり(歩こう会や)	129	44.5
8 神社にある保存樹などの保護に関する活動	27	9.3
9 農地での農作業体験活動	43	14.8
10 自宅での植木や草花、生垣などの植栽	125	43.1
11 花や緑に関する勉強会、講習会への参加	69	23.8
12 緑を守るための募金や寄附への協力	34	11.7
13 その他	7	2.4
不明・未回答	10	3.4
合計	818	-

・「自宅での植木や草花、生垣などの植栽」が 43.1%（125）で最も多く、次いで「散歩やジョギングなどの健康づくり」44.5%（129）となっており、市民の生活の身近な場所での活動や、日常生活の中で行える活動であれば参加できそうだと感じられていることがうかがえる。

問23 みどりに関する活動を行うために、行政からどのような支援が必要だと思いますか？（3つまで選択可）



回答者数 N=1270		
選択肢	回答数	回答率 (%)
1 公園の清掃や、花壇整備などの活動場所の確保	331	26.1
2 公園の清掃や、花壇整備などの活動に必要な資材、報償金の提供	355	28.0
3 みどりに関する情報交換の機会(交流会など)の提供	137	10.8
4 みどりに関する活動を広く周知するためのPR(パンフ、ホームページなど)	368	29.0
5 みどりに関する活動への金銭的な助成	277	21.8
6 みどりに関する技術的な支援(植物の育て方や管理の方法など)	268	21.1
7 個人地など民有地での植栽などへの税制優遇(固定資産税など)	142	11.2
8 みどりに関する学習の機会の提供	148	11.7
9 その他	26	2.0
10 特にない	146	11.5
不明・未回答	159	12.5
合計	2357	-

・「みどりに関する活動を広く周知するためのPR」が 29.0%（368）で最も多く、市民がそもそもみどりの活動として何ができるのかについて知りたいと感じられていることが伺える。  
・そのほか、「公園の清掃や花壇整備などの活動の場所の確保」や、「公園の清掃や、花壇整備などの活動に必要な資材、報償金の提供」など、既存の取組に対する支援の必要性についてもある程度の要望がみられる。

## 2-2. 事業者アンケート 回収結果

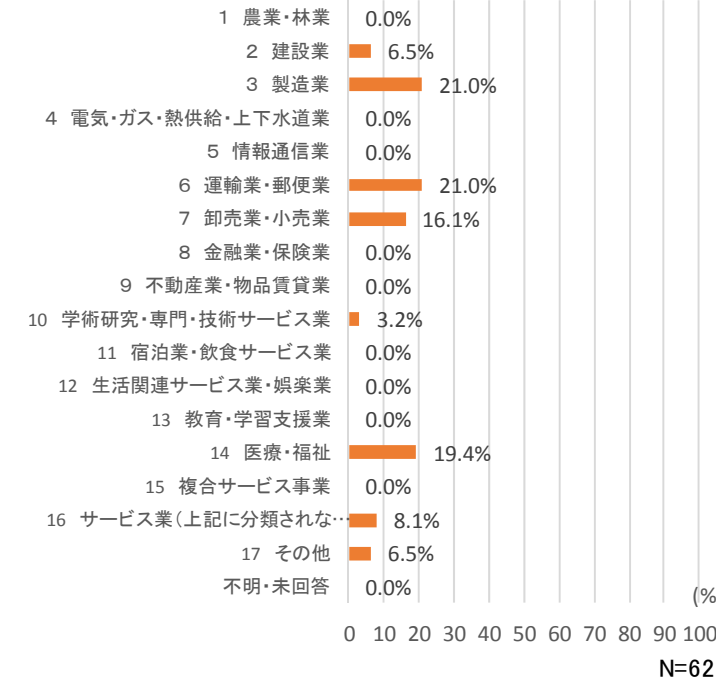
問1 貴事業所の事業地はどちらですか？



問1 貴事業所の事業地はどちらですか？



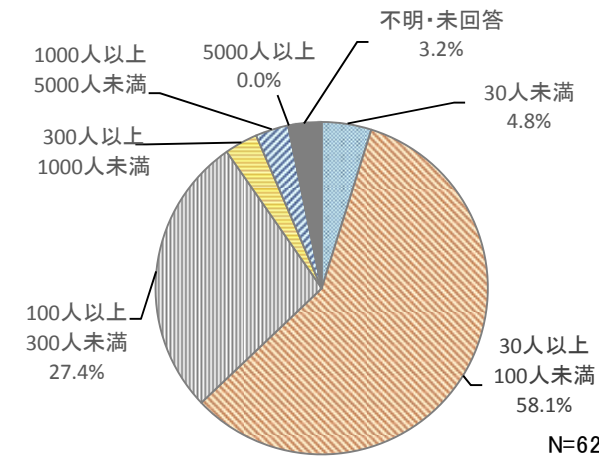
問2 貴事業所の業種は？



選択肢	有効回答数 N=62	
	回答数	回答率 (%)
1 農業・林業	0	0.0
2 建設業	4	6.5
3 製造業	13	21.0
4 電気・ガス・熱供給・上下水道業	0	0.0
5 情報通信業	0	0.0
6 運輸業・郵便業	13	21.0
7 卸売業・小売業	10	16.1
8 金融業・保険業	0	0.0
9 不動産業・物品賃貸業	0	0.0
10 学術研究・専門・技術サービス業	2	3.2
11 宿泊業・飲食サービス業	0	0.0
12 生活関連サービス業・娯楽業	0	0.0
13 教育・学習支援業	0	0.0
14 医療・福祉	12	19.4
15 複合サービス事業	0	0.0
16 サービス業(上記に分類されないもの)	5	8.1
17 その他	4	6.5
不明・未回答	0	0.0
合計	63	101.6

・「製造業」、「運輸業・郵便業」がそれぞれ21.0% (13) であり、そのほか「建設業」、「卸売業・小売業」、「学術研究・専門・技術サービス業」、「医療・福祉」、「その他のサービス業」などから回答があった。

問3 貴事業所の従業員数はどのくらいですか？

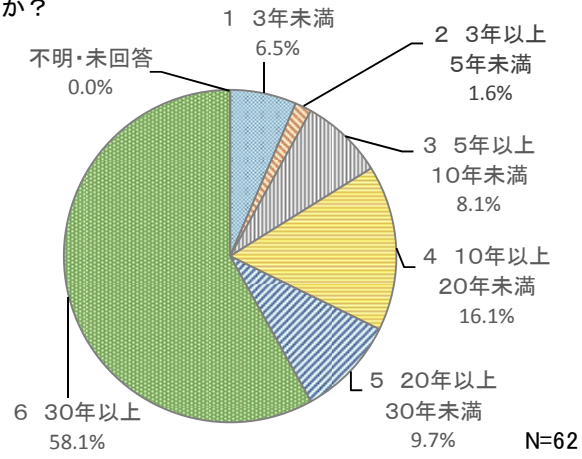


選択肢	有効回答数 N=62	
	回答数	回答率 (%)
30人未満	3	4.8
30人以上100人未満	36	58.1
100人以上300人未満	17	27.4
300人以上1000人未満	2	3.2
1000人以上5000人未満	2	3.2
5000人以上	0	0.0
不明・未回答	2	3.2
合計	62	100.0

・半数以上が従業員数100人未満の事業所であった。



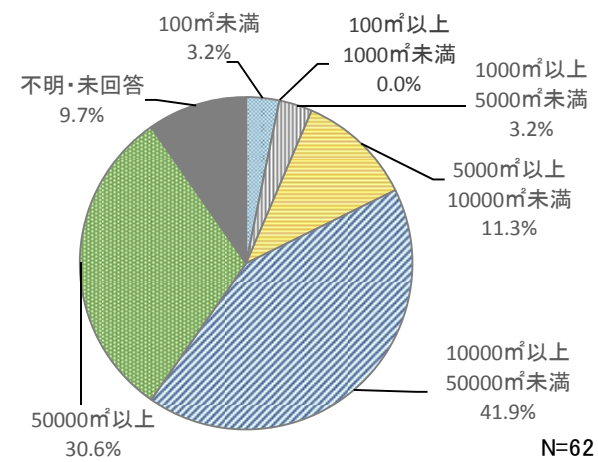
問4 市内で事業をされている年数はどのくらいですか？



回答者数 N=62		
選択肢	回答数	回答率(%)
1 3年未満	4	6.5
2 3年以上5年未満	1	1.6
3 5年以上10年未満	5	8.1
4 10年以上20年未満	10	16.1
5 20年以上30年未満	6	9.7
6 30年以上	36	58.1
不明・未回答	0	0.0
合計	62	100.0

・市内での事業年数が「30年以上」が58.1%（36）であり、全体の6割近くを占めている。

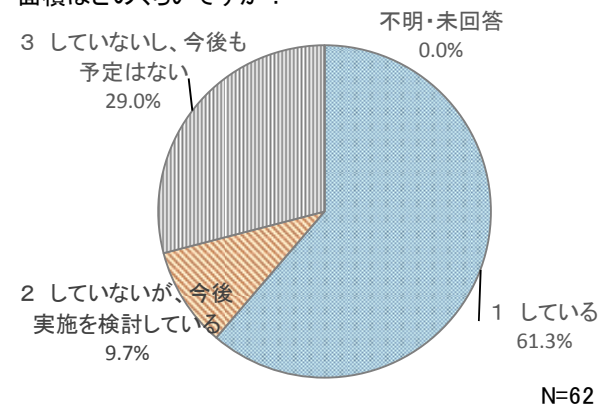
問5 貴事業所の敷地面積はどのくらいですか？



回答者数 N=62		
選択肢	回答数	回答率(%)
100㎡未満	2	3.2
100㎡以上1000㎡未満	0	0.0
1000㎡以上5000㎡未満	2	3.2
5000㎡以上10000㎡未満	7	11.3
10000㎡以上50000㎡未満	26	41.9
50000㎡以上	19	30.6
不明・未回答	6	9.7
合計	62	100.0

・「1ha以上5ha未満」が41.9%（26）で最も多く、次いで5ha以上が30.6%（19）であり、比較的敷地面積の大きい事業所からの回答が多かった。

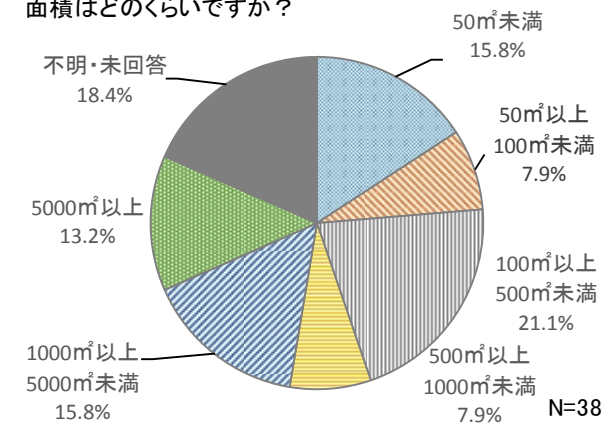
問6 貴事業所では、敷地内でのみどりに関する取り組みを実施していますか？実施されている場合、緑化面積はどのくらいですか？



回答者数 N=62		
選択肢	回答数	回答率(%)
1 している	38	61.3
2 していないが、今後実施を検討している	6	9.7
3 していないし、今後も予定はない	18	29.0
不明・未回答	0	0.0
合計	62	100.0

・敷地内でのみどりに関する取り組みを「している」と回答した事業所は61.3%（38）と6割程度であった。一方、「していないし、今後も予定はない」と回答した事業所は約3割程度であった。

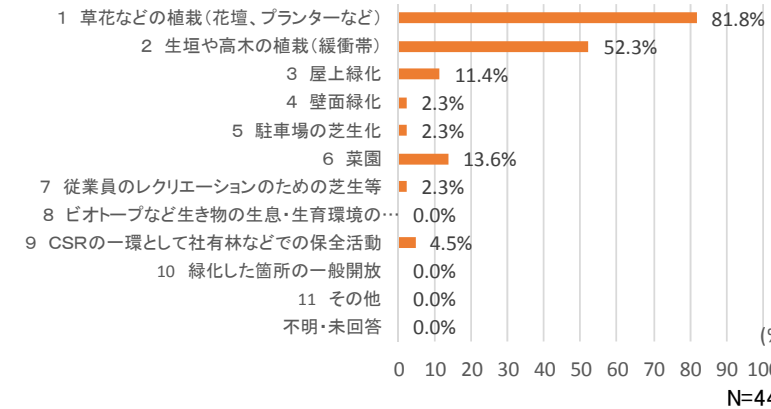
問6 貴事業所では、敷地内でのみどりに関する取り組みを実施していますか？実施されている場合、緑化面積はどのくらいですか？



回答者数 N=38		
選択肢	回答数	回答率(%)
50㎡未満	6	9.7
50㎡以上100㎡未満	3	4.8
100㎡以上500㎡未満	8	12.9
500㎡以上1000㎡未満	3	4.8
1000㎡以上5000㎡未満	6	9.7
5000㎡以上	5	8.1
不明・未回答	7	11.3
合計	38	61.3

・「100㎡以上500㎡未満」が12.9%（8）で最も多いが、「50㎡未満」から「5000㎡以上」まで、ほぼ均一な結果となっている。

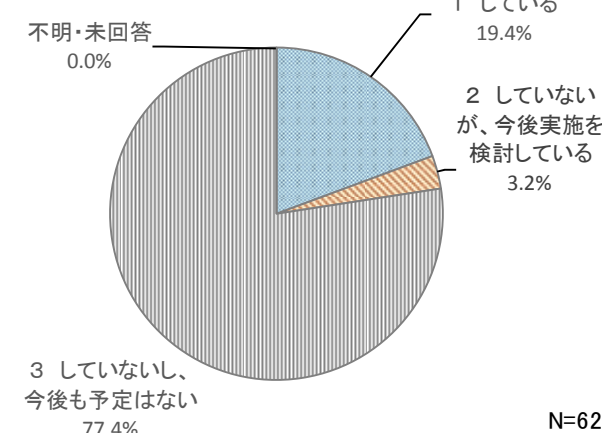
問7 実施している、もしくは実施を検討しているみどりに関する取り組みの内容は何ですか？（あてはまるものすべて）



回答者数 N=44		
選択肢	回答数	回答率(%)
1 草花などの植栽(花壇、プランターなど)	36	81.8
2 生垣や高木の植栽(緩衝帯)	23	52.3
3 屋上緑化	5	11.4
4 壁面緑化	1	2.3
5 駐車場の芝生化	1	2.3
6 菜園	6	13.6
7 従業員のレクリエーションのための芝生等	1	2.3
8 ビオトープなど生き物の生息・生育環境の整備	0	0.0
9 CSRの一環として社有林などでの保全活動	2	4.5
10 緑化した箇所の一般開放	0	0.0
11 その他	0	0.0
不明・未回答	0	0.0
合計	75	-

・「草花などの植栽（花壇、プランターなど）」が81.8%（36）を占めており、約半数が「生垣や高木の植栽（緩衝帯）」と回答している。  
・そのほか、「屋上緑化」や「菜園」などを行う事業所もみられた。

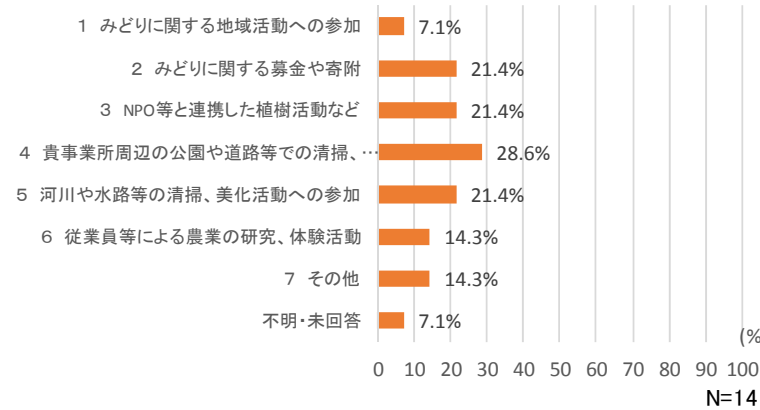
問8 貴事業所では、敷地以外でのみどりに関する取り組みを実施していますか？



回答者数 N=62		
選択肢	回答数	回答率(%)
1 している	12	19.4
2 していないが、今後実施を検討している	2	3.2
3 していないし、今後も予定はない	48	77.4
不明・未回答	0	0.0
合計	62	100.0

・敷地外での取り組みについては「していないし、今後も予定はない」が77.4%（48）で最も多く、「している」と回答した事業所は19.4%（12）程度であった。

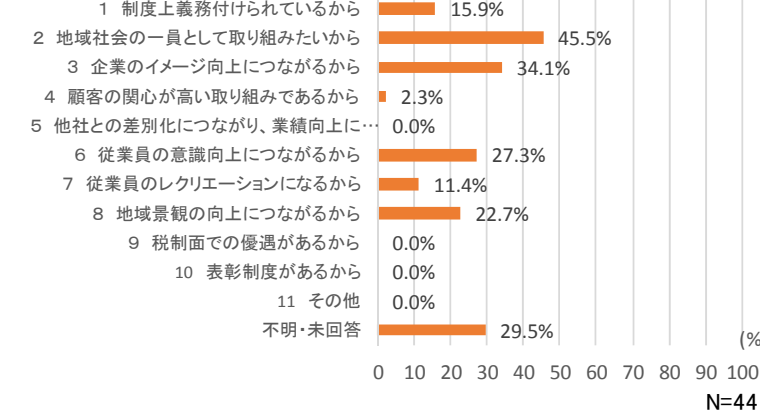
問9 実施している、もしくは実施を検討している取り組みの内容は何ですか(あてはまるものすべて)



回答者数 N=14		
選択肢	回答数	回答率(%)
1 みどりに関する地域活動への参加	1	7.1
2 みどりに関する募金や寄附	3	21.4
3 NPO等と連携した植樹活動など	3	21.4
4 貴事業所周辺の公園や道路等での清掃、美化活動への参加	4	28.6
5 河川や水路等の清掃、美化活動への参加	3	21.4
6 従業員等による農業の研究、体験活動	2	14.3
7 その他	2	14.3
不明・未回答	1	7.1
合計	19	-

・「事業所周辺の公園や道路での清掃、美化活動への参加」や「河川や水路等の清掃、美化活動への参加」などのほか、「みどりに関する募金や寄附」などが行われている。

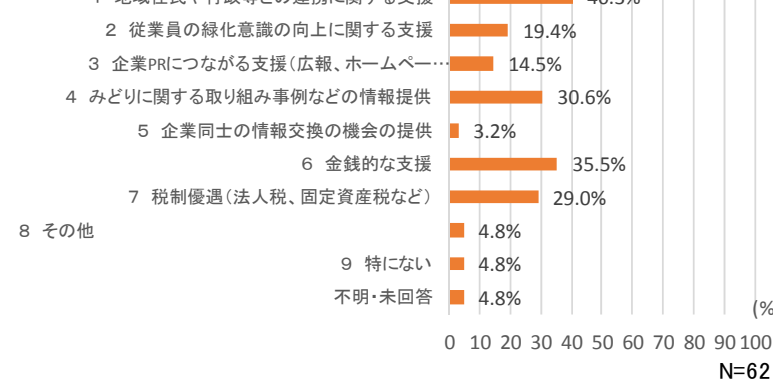
問10 みどりに関する取り組みを行う理由は何ですか？(あてはまるものすべて)



回答者数 N=44		
選択肢	回答数	回答率(%)
1 制度上義務付けられているから	7	15.9
2 地域社会の一員として取り組みたいから	20	45.5
3 企業のイメージ向上につながるから	15	34.1
4 顧客の関心が高い取り組みであるから	1	2.3
5 他社との差別化につながり、業績向上につながるから	0	0.0
6 従業員の意識向上につながるから	12	27.3
7 従業員のレクリエーションになるから	5	11.4
8 地域景観の向上につながるから	10	22.7
9 税制面での優遇があるから	0	0.0
10 表彰制度があるから	0	0.0
11 その他	0	0.0
不明・未回答	13	29.5
合計	83	-

・「地域社会の一員として取り組みたいから」が45.5%（20）で最も多く、次いで「企業イメージの向上につながるから」が34.1%（15）を占めている。

問11 事業所としてみどりに関する取り組みを新たに始めるため、または継続するためには、行政によるどのような支援が必要だと思いますか？(3つまで)



回答者数 N=62		
選択肢	回答数	回答率(%)
1 地域住民や行政等との連携に関する支援	25	40.3
2 従業員の緑化意識の向上に関する支援	12	19.4
3 企業PRにつながる支援(広報、ホームページ、ネームプレート、看板等)	9	14.5
4 みどりに関する取り組み事例などの情報提供	19	30.6
5 企業同士の情報交換の機会の提供	2	3.2
6 金銭的な支援	22	35.5
7 税制優遇(法人税、固定資産税など)	18	29.0
8 その他	3	4.8
9 特にない	3	4.8
不明・未回答	3	4.8
合計	116	-

・「地域住民や行政等との連携に関する支援」が40.3%（25）で最も多く、そのほか「みどりに関する取り組み事例などの情報提供」が30.6%（19）となっており、取り組みのきっかけや連携相手に関する支援が求められていることがうかがえる。